

MAGIC ART

落書き・貼紙防止透明塗布材

マジックアート

都市環境をきれいに、快適に

光熱
・貼り紙を簡単除去

大日本塗料株式会社

美しい都市景観のために

——上塗塗料の上にクリヤーを1回塗るだけ!——

落書きは…



犯罪の…



温床にも…



落書き・貼紙防止透明塗布材

マジックアート

街中のいたるところで落書きや貼り紙の被害が多発し、社会的問題になっています。落書きや貼り紙を消したり除去するのは容易ではなく、大変な手間と時間とコストを必要とします。このため、これらを簡単に除去できる対策が望まれてきました。

DNTでは、すでに落書き防止塗料として「レジガードFAリニュー」を販売し、この対策に貢献してきました。そしてこの度、その機能と維持性を向上させ、さらに貼り紙も容易に除去できる機能を付加した「マジックアート」を開発しました。

きれいな街並や環境を保つため、「マジックアート」をおすすめします。

用途

コンクリート設備

地下道、橋脚、歩道橋、塀、壁、電柱、公衆トイレ、建築物など

鋼製設備

橋脚、歩道橋、照明柱、道路標識柱、信号柱など

※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

特長

1 落書きを簡単除去

ラッカーズプレー、水性スプレー、マジックインクなど、あらゆる落書きを簡単に除去します。

2 貼り紙を簡単除去

貼り紙防止成分により、貼り紙も容易に剥がすことができます。

3 優れた耐候性・耐久性

シリコン変性ふっ素樹脂の優れた性能により、長期間耐候性と落書き・貼り紙除去性を維持します。

4 優れた耐汚染性

雨筋汚れや油汚れが付きにくく、初期の美観をいつまでも保ちます。

5 幅広い用途

上塗りにマジックアートを1回塗るだけで効果を発揮しますので、さまざまな被塗物に対応できます。

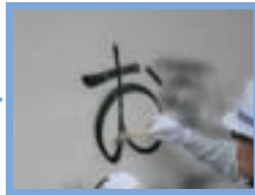


橋脚柱の落書き除去事例(マジックアート塗装後8年経過)

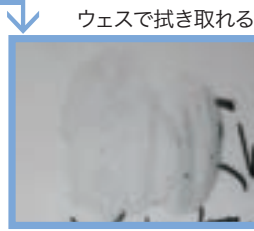
(マジックアート塗装後8年経過した塗面に書かれた落書きの除去結果)



橋脚柱の落書き



マジックアート用クリーナーを塗布



ウェスで拭き取れる



落書きが書かれる前の状態に

ふれあい歩道橋での落書き除去テスト



歩道橋橋脚の落書き



ガムテープを落書き部分に貼る。

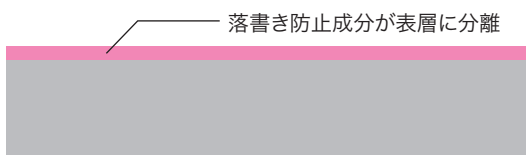


ガムテープを剥がすと落書きがとれる。

「マジックアート」マジックの秘密

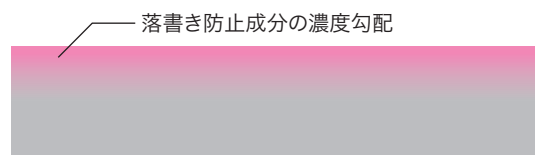
<塗膜断面図>

市販(エナメルタイプ)塗膜



落書き防止成分がごく表面に薄層でしか存在しないため、落書き除去性が短時間で消失します。

マジックアート塗膜



落書き防止成分の層が厚く、濃度勾配(表面ほど成分濃度が高い)のため、落書き除去性を長期間維持します。

市販品と「マジックアート」の性能比較

項目		マジックアート	市販品(エナメルタイプ)
落書き除去性	初期	フェルトペン	○
		NCラッカー	◎
		アクリルラッカー	◎
	暴露6ヶ月後	フェルトペン	◎
		NCラッカー	○
		アクリルラッカー	◎
耐汚染性		◎	○~△
表面性状		粘着性なし	やや粘着性あり
補修性		クワイヤーの目粗し + シンナー拭き	上塗りの目粗し + シンナー拭き
着色性		◎(上塗塗料で対応)	◎
落書き除去方法		小面積の場合：粘着テープなど、大面積の場合：マジックアート用クリーナー、ストリップコートW-7	
落書きのし易さ		ラッカースプレーのはじき大	ラッカースプレーをややはじく

注)◎：非常に優れている、○：優れている、△：やや劣る、×：劣る

MAGIC ART

落書き・貼り紙の除去方法



ラッカー Sprey の落書き

〈広い面積の場合〉

「ストリップコートW-7」をマジックアート塗装面の落書きに塗布し、塗膜乾燥後、その塗膜を剥がします。

「マジックアート用クリーナー」を落書きに塗布し、拭き取ることも可能です。



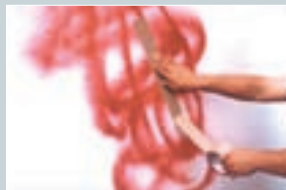
「ストリップコートW-7」を塗布。



「ストリップコートW-7」塗膜を剥がすと、落書きも同時に剥がれます。

〈狭い面積の場合〉

市販のガムテープやクラフトテープをマジックアート塗装面の落書きに貼り付け、テープを引き剥がします。



ガムテープを貼る。



ガムテープと共に落書きが剥がれます。



マジックインクの落書き

ウエスで乾拭きして除去します。除去が困難な場合は、「マジックアート用クリーナー」をマジックアート塗装面の落書きに塗布し5～10分放置後、手袋を着用しウエスで拭き取り十分に水拭き又は水洗します。



「マジックアート用クリーナー」を塗布。



ウエスで拭き取ります。
(注)使用する際、手袋を着用して下さい。

「マジックアート用クリーナー」は臭気の少ない水溶性クリーナーです。水溶性のため、地下道や室内でも安全です。部分的な落書き除去に効果的です。



貼り紙

マジックアート塗装面には、貼り紙が完全には付着せず紙の端が浮き上がった状態のため、簡単に剥がすことができます。剥がすのが困難な場合は、マジックアート用クリーナーなどで浸してから剥がして下さい。



貼り紙の端が浮き上がっている。



簡単に剥がれます。

荷姿・容量

品名	容姿	荷姿
マジックアート	二液性	4kgセット (主剤 3.2kg、硬化剤 0.8kg) 16kgセット (主剤 12.8kg、硬化剤 3.2kg)
【関連商品】 マジックアート用クリーナー ストリップコートW-7	一液性 一液性	4L 3kg

塗料性状

項目		内容			
色相		クリアー			
光沢		つや有り			
密度(23℃)	塗料	0.96			
	揮発分	0.87			
粘度(23℃)		15秒(フォードカップ#4)			
加熱残分		36%			
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	指触	30分	15分	10分	5分
	半硬化	16時間	8時間	6時間	5時間
標準膜厚		15μm			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			

※上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

関連法則

	主剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

塗装基準

項目		内容			
下地処理		—			
調合法		主剤 80部、硬化剤 20部(重量比)			
熟成時間		—			
可使時間	5℃	20℃	30℃	40℃	
	20時間	10時間	6時間	4時間	
塗装方法		刷毛・ローラー塗り、エアレス塗装			
使用シンナー		4~9月:Vフロン#100H上塗用シンナー夏型 10~3月:Vフロン#100H上塗用シンナー冬型			
塗装方法	塗装方法	刷毛・ローラー塗り		エアレス塗装	
	希釈率	0~5%		5~15%	
	標準使用量	0.07~0.08kg/m ²		0.12kg/m ²	
	標準膜厚	15μm		15μm	
エアレス塗装条件	ウエット管理膜厚	50μm		50μm	
	1次圧	0.4~0.5MPa(4~5kg/cm ²)			
		2次圧11~15MPa(110~150kg/cm ²)			
		チップNo.163-515~615			
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	最小	30分	15分	10分	5分
	最大	16時間	8時間	6時間	5時間

注)標準使用量は目安になる量であり、被塗物の形状・その他諸条件により増減します。

塗膜性能

試験項目	試験結果
光沢	70~80
鉛筆硬度(7日)	H
耐衝撃性(1/2inφ×500g×50cm)	良好
耐薬品性(5%塩酸)	6ヶ月後異常なし
耐薬品性(5%硫酸)	6ヶ月後異常なし
耐薬品性(5%苛性ソーダ)	6ヶ月後異常なし
耐溶剤性(キシレン)	2ヶ月後異常なし
耐溶剤性(トルエン)	2ヶ月後異常なし
防食性(3%食塩水)	1年後異常なし
防食性(水道水)	1年後異常なし
防食性(塩水噴霧試験)	1000時間後異常なし
防食性(耐湿試験)	1000時間後異常なし
促進耐候性(キセノンランプ照射試験) 1000時間後の光沢保持率	90%以上
落書きされた試験板 1000時間後の消去性	良好
促進耐候性(キセノンランプ照射試験) 1000時間後落書きした時の消去性	良好

※上記の結果は、「鋼道路橋防食便覧」新設仕様C-5塗装系にマジックアート塗装したものです。

施工方法

一般部の塗装と同様、コンクリート、鉄部の塗装系により上塗り最終工程※1までの施工を行います。



落書き防止塗装対象部の上塗り塗装完了後、「マジックアート」主剤80部、硬化剤20部を十分攪拌したものを、専用シンナーで希釈します。(刷毛・ローラー塗りの場合0~5%、エアレス塗装の場合5~15%)
塗装は、刷毛・ローラー塗り又はエアレス塗装で行います。※2

※1 一般部の最終上塗りは、二液形のポリウレタン・アクリルシリコン・ふっ素系の塗料に限ります。その他塗装系の場合、弊社まで別途お問い合わせ下さい。

※2 マジックアート施工に関する注意事項

- ①刷毛・ローラー、スプレーによる塗装の際、一般の塗料と混同して使用せず専用塗装具として下さい。混同して使用した場合、一般の塗料を塗装する際、はじくことがあります。
- ②塗膜の性能を発揮するまでの養生期間は、20℃で3日間必要です。養生期間中は、落書きに十分ご注意ください。

MAGIC ART

標準塗装仕様

1. 鋼構造物

新設

① 標準塗装仕様(橋脚)「鋼道路橋防食便覧」C-5塗装系 + マジックアート

工程	商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20°C)	
製鋼工場	素地調整	プラスト処理 : ISO Sa2 ¹ / ₂						4時間以内
	プライマー	ゼッターOL	70:30	(0.16)	(15)	10以下	エアレス	6ヶ月以内
橋梁製作工場	2次素地調整	プラスト処理 : ISO Sa2 ¹ / ₂						4時間以内
	防食下地	ゼッターOL-HB	75:25	0.60	75	10以下	エアレス	2日~10日
	ミストコート	エポニックス#30 下塗 HB	80:20	0.16	—	35~45		1日~10日
	下塗り	エポニックス#30 下塗 HB	80:20	0.54	120	20以下		1日~10日
	中塗り	Vフロン#100H 中塗	85:15	0.17	30	20以下		1日~10日
	上塗り	Vフロン#100H 上塗	90:10	0.14	25	20以下		—
現地	素地調整 補修塗装	損傷程度に応じて適切な素地調整、補修塗装を実施する。						
	クリアー	マジックアート	80:20	0.07~0.08	15	5以下	刷毛・ローラー	—

注1) 輸送、架設中に損傷がほとんど発生しない場合もサンドペーパーなどで目粗し後、再度全面化粧塗装を行った後「マジックアート」を塗装して下さい。
注2) 本塗装仕様の標準使用量・塗装間隔などは、(社)日本道路協会発刊「鋼道路橋防食便覧」に準拠しました。

塗り替

① 標準塗装仕様(鋼製橋脚)「鋼道路橋防食便覧」Rc-Ⅲ塗装系 + マジックアート

工程	商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20°C)
素地調整	3種ケレン : 電動工具と手工具の併用。 活膜は残すが、それ以外の不良部(さび、割れ、膨れ)は除去する。						4時間以内
補修塗装	エポオールスマイル	90:10	(0.20)	—	10以下	刷毛・ローラー	1日~10日
下塗り第一層	エポオールスマイル	90:10	0.20	—	10以下		1日~10日
下塗り第二層	エポオールスマイル	90:10	0.20	—	10以下		1日~10日
中塗り	Vフロン#100Hスマイル 中塗	90:10	0.14	—	10以下		1日~10日
上塗り	Vフロン#100Hスマイル 上塗	90:10	0.12	—	10以下		2日~7日※1
クリアー	マジックアート	80:20	0.07~0.08	15	5以下		—

注1) 本塗装仕様の標準使用量・塗装間隔などは(社)日本道路協会発刊「鋼道路橋防食便覧」に準拠しました。
※1 上塗り塗装後、気温10°C以上では2日、10°C未満では3日以上以上の塗装間隔を確保して下さい。

② 標準塗装仕様(建築鋼構造物)

工程	商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20°C)
素地調整	3種ケレン : 電動工具と手工具の併用。 活膜は残すが、それ以外の不良部(さび、割れ、膨れ)は除去する。						4時間以内
補修塗装	エポオールスマイル	90:10	(0.17)	(50)	5~10	刷毛・ローラー	16時間~14日
下塗り	エポオールスマイル	90:10	0.17	50	5~10		16時間~14日
中塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90:10	0.10	25	5~10		2時間~7日
上塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90:10	0.10	25	5~10		2日~7日※1
クリアー	マジックアート	80:20	0.07~0.08	15	0~5		—

※1 上塗り塗装後、気温10°C以上では2日、10°C未満では3日以上以上の塗装間隔を確保して下さい。

③ 弱溶剤形省工程仕様(寒冷地・冬季用)

工程	商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20°C)
素地調整	3種ケレン : 電動工具と手工具の併用。 活膜は残すが、それ以外の不良部(さび、割れ、膨れ)は除去する。						4時間以内
下塗り(補修)	Vグラン 下塗	—	0.15	50	5~10	刷毛・ローラー	4時間~30日
下塗り	Vグラン 下塗	—	0.15	50	5~10		4時間~30日
上塗り	VトップHBスマイル	90:10	0.17	55	5~10		2日~7日※1
クリアー	マジックアート	80:20	0.07~0.08	15	0~5		—

※1 上塗り塗装後、気温10°C以上では2日、10°C未満では3日以上以上の塗装間隔を確保して下さい。

2. コンクリート構造物

新設

① 標準塗装仕様(着色仕上げ)

工程	商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整	表面の脆弱層・その他塵埃や異物は完全に除去する。突起物や段差などは、動力工具や手工具を併用して平滑にする。全表面を処理した後、ブラシ・ほうき・エアブローなどで被塗面を十分に清掃する。						
プライマー	レジガードEPプライマー	50 : 50	0.10	—	50~100	刷毛・ローラー	2時間~10日
パテ	レジガードパテSHグレー	100 : 50	0.30~0.50	—	—	コテ・ヘラ	10時間~10日
中塗り	レジガード#100 中塗	85 : 15	0.26	60	0~10	刷毛・ローラー	18時間~10日
上塗り	レジガード#100 上塗	85 : 15	0.12	30	10~15		16時間~10日
クリヤー	マジックアート	80 : 20	0.07~0.08	15	0~5		—

注1) パテは、コンクリート面巣穴など、粗面調整用の工程です。

注2) ふっ素樹脂塗料仕上げの場合は、上塗りに「レジガード#100F 上塗」を使用して下さい。

② 濡れ肌防止仕様(クリヤー仕上げ)

工程	商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整	表面の脆弱層・その他塵埃や異物は完全に除去する。突起物や段差などは、動力工具や手工具を併用して平滑にする。全表面を処理した後、ブラシ・ほうき・エアブローなどで被塗面を十分に清掃する。						
下塗り	ニットシール	—	0.16~0.20	—	—	刷毛・ローラー エアレス	16時間以上
中塗り	VトップRC 中塗	90 : 10	0.09~0.13	—	40~60		12時間~7日
上塗り	VトップRCクリヤー	80 : 20	0.09~0.11	—	10~30		12時間~7日
クリヤー	マジックアート	80 : 20	0.07~0.08	15	0~5	刷毛・ローラー	—

注1) ふっ素樹脂塗料仕上げの場合は、中塗りに「VフロンRC 中塗」、上塗りに「VフロンRCクリヤー」を使用して下さい。

塗り替え

① 標準塗装仕様(建築外装 着色仕上げ)

工程	商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整	表面の脆弱層・その他塵埃や異物は完全に除去する。突起物や段差などは、動力工具や手工具を併用して平滑にする。全表面を処理した後、ブラシ・ほうき・エアブローなどで被塗面を十分に清掃する。						
下塗り	マイティー万能エポシーラー 白	90 : 10	0.10	—	5~10	刷毛・ローラー	4時間~7日
中塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90 : 10	0.10	25	5~10		2時間~7日
上塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90 : 10	0.10	25	5~10		2日~7日※1
クリヤー	マジックアート	80 : 20	0.07~0.08	15	0~5	刷毛・ローラー	—

注1) ふっ素樹脂塗料仕上げの場合は、中塗りに「Vフロン#200スマイル 中塗」、上塗りに「Vフロン#200スマイル 上塗」を使用して下さい。

注2) 落書きが残ったまま「マイティー万能エポシーラー 白」を塗装すると残った落書きがにじみ出ることがあります。

旧塗膜に落書きがあり完全に取れない場合は、下塗りの工程を「釉元5号S」に変えて使用して下さい。

※1 上塗り塗装後、気温10℃以上では2日、10℃未満では3日以上以上の塗装間隔を確保して下さい。

② 標準塗装仕様(凹凸面0.5mm以下の不陸調整/着色仕上げ)

工程	商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整	表面の脆弱層・その他塵埃や異物は完全に除去する。突起物や段差などは、動力工具や手工具を併用して平滑にする。全表面を処理した後、ブラシ・ほうき・エアブローなどで被塗面を十分に清掃する。						
下塗り	釉元5号S	11.5:1.5:10	0.80	—	0~3	刷毛・ローラー	24時間以上
中塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90 : 10	0.10	25	5~10		2時間~7日
上塗り	DNTウレタンスマイルクリーン	90 : 10	0.10	25	5~10		2日~7日※1
クリヤー	マジックアート	80 : 20	0.07~0.08	15	0~5		—

※1 上塗り塗装後、気温10℃以上では2日、10℃未満では3日以上以上の塗装間隔を確保して下さい。

③ 標準塗装仕様(凹凸面1mm程度の不陸調整/着色仕上げ)

工程	商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整	表面の脆弱層・その他塵埃や異物は完全に除去する。突起物や段差などは、動力工具や手工具を併用して平滑にする。全表面を処理した後、ブラシ・ほうき・エアブローなどで被塗面を十分に清掃する。						
下塗り	ATフィラー	※1	1.00	—	—	金ゴテ	16時間~10日
中塗り	レジガード#100 中塗	85 : 15	0.26	60	0~10	刷毛・ローラー	8時間~10日
上塗り	レジガード#100 上塗	85 : 15	0.12	30	10~15		12時間~10日
クリヤー	マジックアート	80 : 20	0.07~0.08	15	0~5		—

※1 ATフィラーの混合比は、主剤 : 硬化剤 : 添加剤 : パウダー = 14 : 2.8 : 12.9 : 70.3です。

使用材料一覧表

商品名	材料一般名称	希釈剤
マジックアート	落書き・貼紙防止透明塗布材	Vフロン#100H上塗用シンナー夏型 又は 冬型
マジックアート用クリーナー	特殊変性落書き及び貼り紙除去液	—
ストリップコートW-7	落書き除去剤	—
エポオールスマイル	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 A、B	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
エポニックス#30下塗 HB	エポキシ樹脂塗料下塗 A、B	エポニックス橋梁用シンナー 又は 同夏型
ゼッターOL	無機ジシクリッチプライマー	ゼッターOLシンナー夏型 又は 同冬型
ゼッターOL-HB	厚膜形無機ジシクリッチペイント	ゼッターOL橋梁用シンナー
ニットシール	浸透性特殊変性シラン系吸水防止材	—
マイティー万能エポシーラー 白	弱溶剤形二液オールインワンシーラー	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
釉元5号S	水系長期耐久性厚膜塗料	水道水
レジガードEPプライマー	エポキシ樹脂プライマー	レジガードシンナーA
レジガードパテSHグレー	エポキシ樹脂パテ(粗面調整用)	レジガードシンナーA(洗浄用)
レジガード#100 中塗	エポキシ樹脂塗料中塗	レジガードシンナーB
レジガード#100 上塗	ポリウレタン樹脂塗料上塗	レジガードシンナーU夏型 又は 同冬型
レジガード#100F 上塗	ふっ素樹脂上塗塗料	Vフロン#100H上塗用シンナー夏型 又は 同冬型
ATフィルター	有機無機複合水系パテ(仕上げ層用)	水道水
DNTウレタンスマイルクリーン	建築用ポリウレタン樹脂塗料	塗料用シンナー
Vグラン 下塗	湿気硬化形ポリウレタン樹脂下塗塗料	マイルドDHシンナーA
VトップRC 中塗	RCクリヤーシステム用中塗	Vトップシンナー
VトップRCクリヤー	建築用ポリウレタン樹脂塗料	Vトップシンナー
VトップHBスマイル	厚膜形ポリウレタン樹脂上塗塗料(弱溶剤形)	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
VフロンRC 中塗	建築用ふっ素樹脂塗料用中塗	VフロンシンナーB、S夏型 又は 冬型
VフロンRCクリヤー	建築用ふっ素樹脂塗料	VフロンシンナーB、S夏型 又は 冬型
Vフロン#100H 中塗	ふっ素樹脂塗料用中塗塗料	Vフロン#100H中塗用シンナー 又は 同夏型
Vフロン#100H 上塗	ふっ素樹脂上塗塗料	Vフロン#100H上塗用シンナー夏型 又は 同真夏型・同冬型
Vフロン#100Hスマイル 中塗	ふっ素樹脂塗料用中塗塗料(弱溶剤形)	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
Vフロン#100Hスマイル 上塗	ふっ素樹脂上塗塗料(弱溶剤形)	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
Vフロン#200スマイル 中塗	ふっ素樹脂塗料用中塗(弱溶剤形)	塗料用シンナー
Vフロン#200スマイル 上塗	建築用ふっ素樹脂上塗塗料(弱溶剤形)	塗料用シンナー

使用上の注意 (マジックアート、マジックアート用クリーナー、ストリップコートW-7)

引火性の液体で、危険有害情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。(ストリップコートW-7は引火性の液体ではありません。)

※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●取扱い上の注意

1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
3. 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
6. よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。

10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

DNT 大日本塗料株式会社

●東日本販売部

- 東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
 札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
 仙台営業所 ☎022-236-1020 ☎983-0034 仙台市宮城野区扇町5-6-20
 北関東営業所 ☎0285-24-0123 ☎323-0025 小山市城山町2-10-14 (日光堂ビル)
 埼玉営業所 ☎048-601-0711 ☎330-0843 さいたま市大宮区吉敷町4-261-1
 新潟営業所 ☎025-244-7890 ☎950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54 (日生南笹口ビル)
 千葉営業所 ☎043-225-1721 ☎260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハインビル)
 神奈川営業所 ☎046-246-1362 ☎243-0801 厚木市上依知1043
 静岡営業所 ☎054-254-5341 ☎420-0857 静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

●西日本販売部

- 大阪営業所 ☎06-6466-6618 ☎554-0012 大阪市此花区西九条6-1-124
 名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
 富山営業所 ☎076-451-9470 ☎930-0997 富山市新庄北町5-1
 京滋営業所 ☎075-595-7761 ☎607-8085 京都市山科区竹鼻堂/前町46-1 (三井生命京都山科ビル)
 神戸営業所 ☎078-362-0091 ☎650-0025 神戸市中央区相生町1-2-1 (東成ビル)
 岡山営業所 ☎086-255-0151 ☎700-0034 岡山市北区高柳東町13-5
 広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
 高松営業所 ☎087-869-2585 ☎761-8075 高松市多肥下町1511-1 (サンフワウ通り東ビル1ビル)
 福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5
 長崎営業所 ☎095-824-3457 ☎850-0033 長崎市万才町3-4 (長崎ビル)
 塗料相談室 フリーダイヤル 0120-98-1716

VEGETABLE OIL INK
 地球環境への負荷軽減のために、
 植物油インキを使用しています。